

# Access Professional Edition 3.6

www.boschsecuritysystems.jp



**BOSCH**

独創を、みんなのものに



## システムの概要

Access PE は、中小企業向けに自己完結型のアクセスコントロールを提供します。インストールは非常にシンプルで、すぐに行うことができます。データベースシステムのインストールおよび管理の必要はありません。本システムの操作性は簡単で、最小限のトレーニングを受けた人でも、きわめて短期間でバッジの作成やアクセス権限の管理を行うことができます。具体的なイベントのログやレポートによって、会社の敷地内で、だれがいつ、どこにいたかを追跡できます。

リーダーやカードは一連の同じ機器から選ぶことができます。これらの機器は Bosch の中規模から大規模の

BIS/ACE Access Engine システムに対応しているため、将来的な拡張に備えて投資を保護できます。Access PE にはカードのカスタマイズ手段があり、バッジのデザイン、USB カメラを使用した画像取得の実行、最も販売されているカードプリンターの使用などを行うことができます。

指定された標準的なドアモデル以外にも、拡張 I/O 機能を使用することで、入力監視や出力設定を行いながらさまざまな条件を操作できます。

Access PE ではマップビューアーを使用できます。ビューアーでは、機器制御が有効な場所がマップにより直接グラフィカルな表記で示されます。(例: 開けたドアや有効にな

- ▶ 革新的な Access Modular Controller ファミリを利用した、アクセスコントロールおよびセキュリティ管理用ソフトウェア
- ▶ データベースで最大 10,000 レコードのカード所有者を管理
- ▶ マップと機器ツリーによる機器制御を使用したグラフィカルな場所マップ
- ▶ 対話型の場所マップ上でのアラームリストやアニメーション GIF による詳細なアラーム管理
- ▶ ライブイベントや録画イベントのビデオ確認、ビデオアラーム確認、およびビデオ監視

ったカメラ) アラームイベントは、リストのキューに登録され、ナビゲーションマップやアニメーションアイコンのサポートにより場所を簡単に特定できます。

Access PE は 2 つのモジュールで拡張できます。1 つは Video System、もう 1 つは Offline Locking System (特定のマーケットのみ) を設置できます。

Offline Locking System (OLS) が Access PE に統合されているため、ユーザーはどちらのシステムでも同じカードを使用することができます。

統合されたビデオ機能やさまざまな Bosch IP 機器を使用することで、オペレーターは、ライブストリームとアクセスを要求している人物のデータベース画像を比較することにより、ビデオ確認などを行うことができます。

Access PE は、以下の Windows オペレーティングシステムを搭載する標準的な PC で実行されます。

- Windows 2008 Server
- Windows 7
- Windows 10 x64 Pro

単一のワークステーションコンピューターや、セントラルサーバーとリモートワークステーションを含むクライアント/サーバーシステムでも使用できます。

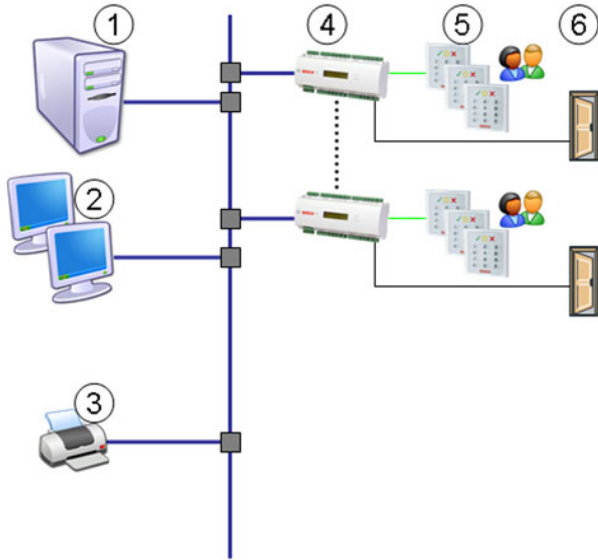
含まれるパーツ

- Access PE ISO 画像
- Access Professional Edition ソフトウェア
- カードカスタマイズソフトウェア

- 説明書

Access PE ISO 画像は、Bosch Security Systems のオンライン製品カタログからダウンロードできます。

## 機能



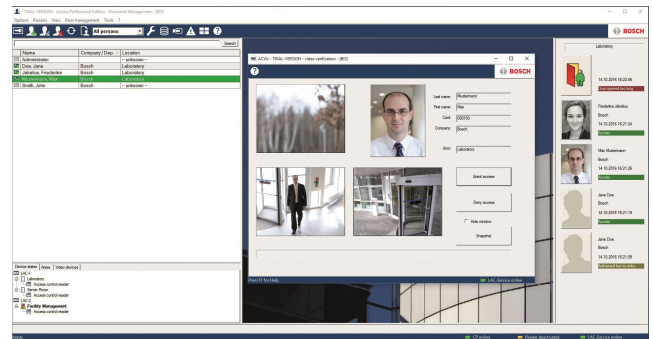
場所	説明
1	Access PE ソフトウェアを使用するサーバー
2	ワークステーション
3	プリンター
4	AMC2-アクセスコントローラ
5	リーダー
6	ドアストライク

## アクセスコントロール

Access PE システムを AMC アクセスコントローラとともに使用すると、次の機能が提供されます。

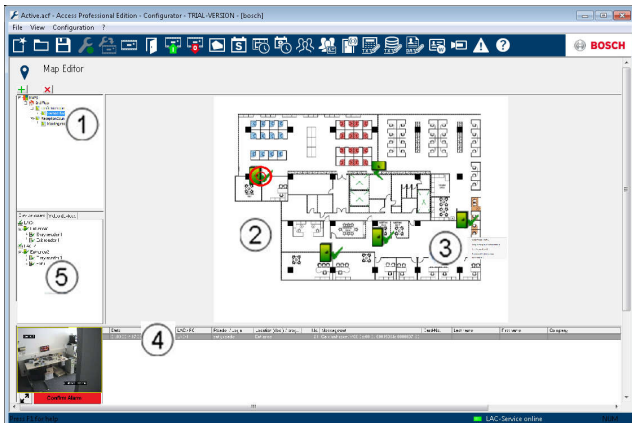
- さまざまな種類のわかりやすいドアモデルがあらかじめ定義されているので、ドアタイプをワンクリックで選択するだけでハードウェア構成を簡単に実行可能。ドアタイプとしては、標準的なドア、回転式改札口、エレベーター、入退室リーダー付きなどが用意されています。
- リーダーとカード所有者の設定をアクセスコントローラでリアルタイムに有効化。
- AMC のタイムゾーンサポート - 異なるタイムゾーンにわたるインストールが可能。
- 時間ベースのアクセス権限のタイムスケジュールを曜日ごとに定義し、特別な日や休日などの定義を追加可能。
- アクセスマルチパスや PIN コードなどのカード所有者設定を自動的に有効化/無効化するタイムスケジュール。
- システム設定を自動的に有効化/無効化するタイムスケジュール (午前 9 時から午後 5 時までドアステータスを常時開放に設定するなど)。
- オンラインスワイプ - アクセス要求によって自動的に提供されるデータベース画像による確認。
- ユーザーが使用できる 3 種類の PIN コード:
  - アラームコード機能を含む確認 PIN

- 識別 PIN - カードの代用
- 特別なエリアで作動する IDS-PIN
- 以下のアクセスモードから選択
  - カードのみ
  - カードと PIN (確認 PIN)
  - PIN またはカード (識別 PIN)
- 手動または時間制御による、カード所有者の一時的な有効化/ブロック。
- 定義可能なカード所有者情報の入力フィールド。
- アンチパスバック
- カードのカスタマイズのために、カード所有者の画像をインポートし、標準的なカードプリンターで印刷可能な独自の企業バッジデザインを作成する機能。
- 1 人につきカードを 3 枚まで割り当て可能。
- 印刷画像とバッジデザインを付加した受取確認の作成。
- 1 つの部屋、複数の部屋、フロア全体または駐車場など、アクセスコントロールポイントが割り当てられる論理エリアの作成。
- システムデータの完全アーカイブおよび復元。
- Bosch コントローラファミリの AMC デジタル/監視 I/O を使用することで、制御/監視機能や簡易侵入検知機能を追加可能。
- 対応言語:
  - 英語
  - フランス語
  - ドイツ語
  - オランダ語
  - 日本語
  - ポーランド語
  - 簡体字中国語
  - ロシア語
  - スペイン語
  - ポルトガル語 (ブラジル)
- アクセスイベント記録用の詳細なイベントログ。
- 統合フィルターおよびレポート機能。
- その他の処理のために標準的な CSV 形式へのエクスポート。
- 包括的なオンラインヘルプ。



## アラーム管理

Access PE アラームリストは、すべての受信アラームをオペレーターに表示します。アラームがオペレーターにより受理されることがあります。アラームが表示されると、場所マップが表示されます。アラームをトリガーした機器のアイコンがアニメーションで強調表示されます。

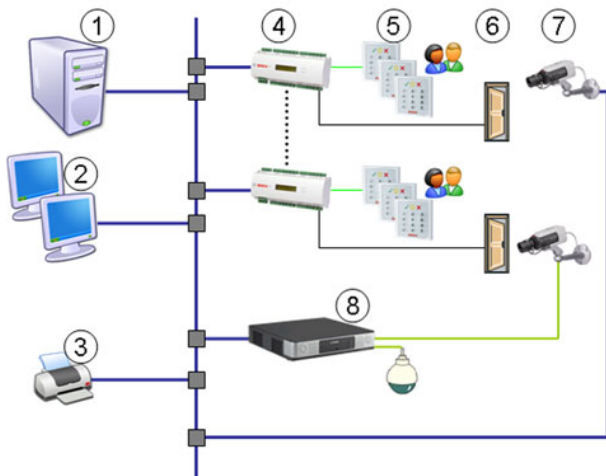


1. マップツリー
2. 有効な場所マップ
3. マップからの機器コントロール
4. イベント情報を含むアラームリスト (ビデオを含む)
5. 機器ツリー

#### オプション機能

以下に一覧表示されているオプション機能を追加すると、特定の顧客要件を満たすことができます。Access PE ベースシステムと併用できますが、追加ライセンスが必要になります。

#### ビデオ



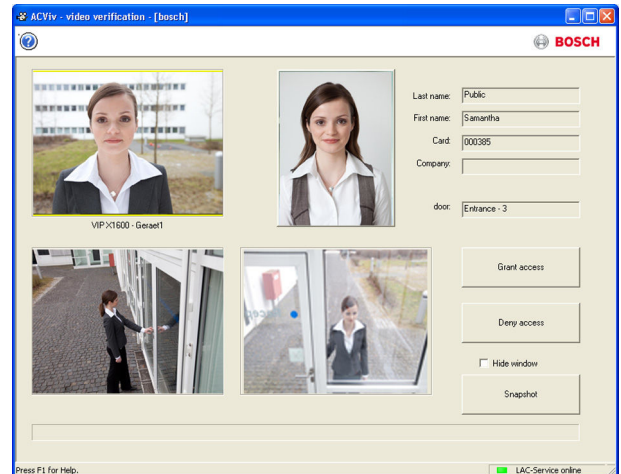
#### 場所 説明

最初のシステム概要の場所に追加があり、ビデオコンポーネントが含まれるようになりました。

- 7 カメラ
- 8 DVR またはエンコーダー

特に注意が必要な入口には、別のオプションを提供するビデオ機器を追加で設置することができます。Access PE に統合されたビデオ機能により、1つのドアにつきカメラを5台まで割り当てることができ、それぞれをIDまたは監視カメラとして使用できます。ビデオ確認により、ぴったり後

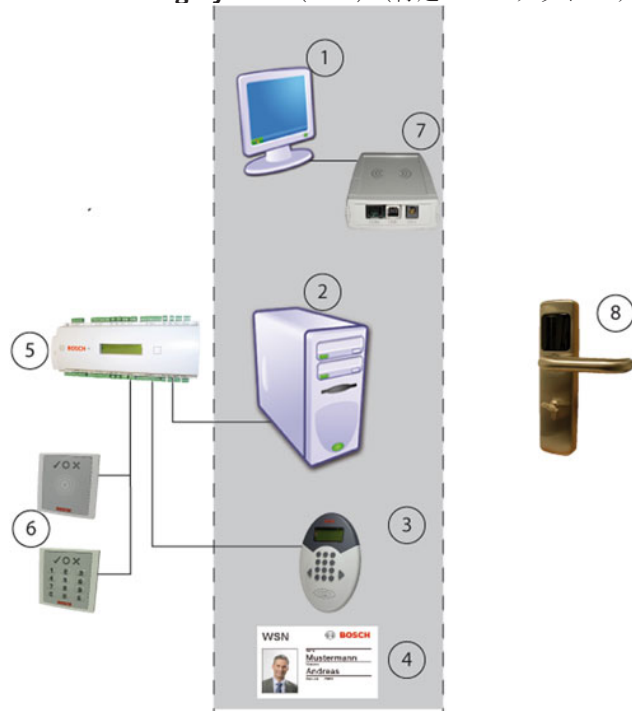
をつけた入場や潜在的な脅威を観察しながら、人物のデータベース画像をライブストリームと比較することで、セキュリティレベルが引き上げられます。ドア開放時間の超過など、何らかの違反が発生すると追加調査用にアラーム画像が提供されます。Bosch ビデオストレージシステムによる、それらアラーム画像の保管やアラームアーカイブの取得もサポートされています。



アラームイベントの際、ビデオカメラによりライブ画像がオペレーターに提供され、正しく対応できるようにします。画像ストリームを録画することで、後で分析したり、証拠として使用できます。録画ストリームは、迅速かつ正確に取得できるようにログブックにリンクされます。追加機能は以下のとおりです。

- アラーム確認 - ドア周辺での標準的なアラームにより生じるライブ画像を提供する。
- アーカイブからのビデオ再生。アクセス要求やアラーム状況を最小限の検索時間でレポートします。
- 単一のカメラまたは2x2マトリックス(4分割モード)からライブビデオを選択可能。

## Offline Locking System (OLS) (特定のマーケットのみ)



OLS は Online System の一部のコンポーネントを使用します。上記の図で、背景色が灰色の部分、どちらのシステムでも使用されている機器を示しています。左側は Online System の機器、右側は OLS の機器です。

## 場所 説明

- | 場所 | 説明                          |
|----|-----------------------------|
| 1  | ワークステーション                   |
| 2  | 構成アプリケーションとデータベースを含むサーバー    |
| 3  | 書き込みモジュール付きアクセスコントロールリーダー   |
| 4  | カード - どちらのシステムでも使用可能        |
| 5  | AMC2 4R4 - アクセスコントローラ       |
| 6  | アクセスコントロールリーダー              |
| 7  | カードの読み取りおよび書き込みを行うダイアログリーダー |
| 8  | OLS ターミナル                   |

OLS を使用すると、距離が離れていたり、セキュリティ上の重要性があまりない大量の部屋を、アクセスコントロールシステムに統合することができます。すべてのデータは同じデータベースに保管され、ユーザーは Online System と Offline System の両方で 1 枚のカードしか必要としません。

書き込みモジュール付き特殊リーダー (3) は、通常は Online System でのアクセスコントロールに使用され、カードのデータや有効日付を更新します。



## 注意

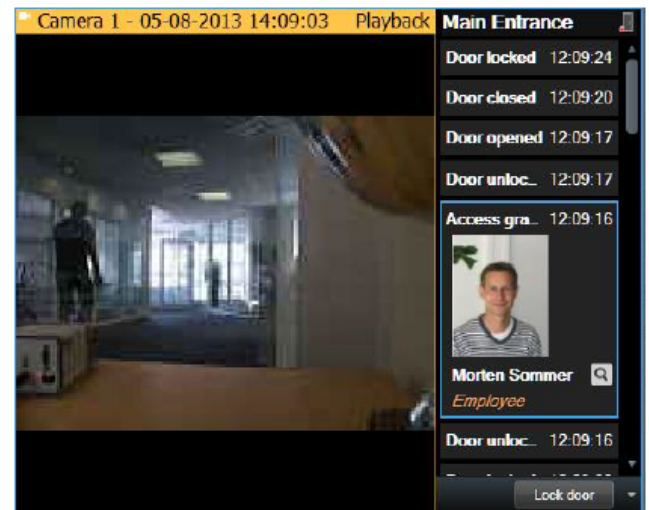
カードへの OLS データの書き込みは、AMC2 4R4 を使用する場合にのみ可能になります。Wiegand インターフェイスコントローラ (AMC 4W) を含むシステムは、最低 1 台の AMC2 4R4 および対応するリーダーで拡張する必要があります。

## Milestone XProtect 統合

Access PE では、Milestone 社のビデオ管理システム XProtect のインターフェイスを使用することができます。アクセスコントロールとビデオ関連の機能は、製品の統合により影響を受けます。次の統合機能は、両方の製品で設定できます。

- 同時ライブビューおよびクイック再生を含む入口監視
- XProtect ダイアログによるビデオ確認 (カード所有者の詳細を含む)
- 入口制御機能および機器の状態を含むマップビューアー
- 統合されたアクセスアラーム、マップ、およびビデオ確認を含むアラーム管理
- 関連するビデオ映像およびカード所有者の詳細を含む、履歴のイベントログ

アクセスコントロール管理は、統合された設定でも引き続き Access PE より操作します。ビデオ管理およびセキュリティ管理は XProtect システムより処理されます。統合された設定では、マップビューアー、ビデオ機能、およびアラームリストは Access PE で無効にします。



Milestone XProtect プラグインは、Bosch Security Systems のオンライン製品カタログからダウンロードできます。

## 運用機能用 SDK

運用機能用 Access Professional Edition SDK は、アクセスコントロール機能をアプリケーションに統合するための、再利用可能な開発者用キットです。SDK は Access Professional Edition バージョン 3.5 以降をベースにしています。SDK を使用してサードパーティアプリケーションにアクセスコントロールを統合することで、次の機能が有効になります。

1. すべての人物データとカードデータの読み取り
2. 人物の作成、更新および削除
3. 特定の人物に対するカードの割り当ておよび削除
4. すべての構成された入口の読み取り



5. 人物/グループへの入場承認の割り当て
6. 人物のすべてのエントリや既存トランザクションの読み取り
7. エントリとトランザクションに対するイベントトリガー
8. 期間でフィルターされたすべてのエントリや既存トランザクションの読み取り
9. ドアへのアクセスの直接的な制御
10. 設定済みエントリのドア状態や動作状態の読み取り
11. 入口のドア状態または動作状態の変化によるイベントトリガー

### 技術仕様

有効なカード所有者の最大数	10,000
1人あたりのカードの最大枚数	3
PIN コード	4～8桁
PIN コードタイプ	確認 PIN 識別 PIN 作動 PIN ドア PIN
アクセスモード	カードのみ カードと PIN (確認 PIN) PIN またはカード (識別 PIN)
カード登録	USB 登録機器 AMC 接続リーダー
時刻プロファイルの最大数	255
アクセス承認の最大数	255
エリア/時刻承認の最大数	255
アクセス承認グループの最大数	255
リーダーの最大数	512
リモートワークステーションの最大数	16
AMC ごとの I/O 拡張ボードの最大数	3
<b>マップビューアー</b>	
マップの最大数	128
マップごとの機器の最大数	64
マップごとのマップリンクの最大数	64
最大マップサイズ	2 MB
マップビューアー形式	JPEG, BMP, PNG
<b>ビデオ</b>	
カメラの最大数	128
入口ごとの識別カメラ	1
入口ごとの監視カメラ	=< 4
入口ごとの背面監視	2

入口ごとの前面監視	2
入口ごとのアラームとログブックカメラ	1

### Offline Locking System (OLS) (特定のマーケットのみ)

入口の最大数	256
時刻モデル	15
期間/時刻モデル	4
特別な日	10

### オーダー情報

基本パッケージライセンス  
クライアント数 1、リーダー数 16、カード枚数 2,000  
オーダー番号 **ASL-APE3P-BASE**

拡張基本パッケージライセンス  
クライアント数 2、リーダー数 64、カード枚数 10,000  
オーダー番号 **ASL-APE3P-BEXT**

リーダー拡張ライセンス  
追加リーダー数 16。  
オーダー番号 **ASL-APE3P-RDR**

ユーザー/クライアント拡張ライセンス  
追加クライアント数 1  
オーダー番号 **ASL-APE3P-CLI**

ビデオ基本パッケージライセンス  
16 チャンネルでビデオを有効化  
オーダー番号 **ASL-APE3P-VIDB**

ビデオ拡張ライセンス  
追加チャンネル数 16。  
オーダー番号 **ASL-APE3P-VIDE**

**Pegasys** オフライン基本パッケージライセンス  
16 ドアでの Offline Locking System (OLS) の有効化  
オーダー番号 **ASL-APE3P-OLSB**

**Pegasys** オフライン拡張ライセンス  
Offline Locking System (OLS) での追加のドア数 1。  
オーダー番号 **ASL-APE3P-OLSE**

最大数 **512** のリーダー上限ライセンス  
APE の最大リーダー数を 512 まで拡張。  
オーダー番号 **ASL-APE3P-RDRL**

**Milestone XProtect** プラグインライセンス  
Milestone XProtect システムにより処理されるビデオ管理およびセキュリティ管理。入口監視、ビデオ確認、マップビューアー、アラーム管理が含まれる。  
オーダー番号 **ASL-APE3P-XPRO**

ソフトウェア開発キットライセンス

ソフトウェア開発キット (SDK)。たとえば、APE を出退勤管理システムに接続し、カード所有者のマスターレコードのインポート、およびアクセス制限イベントのエクスポートをする。コマンドが設定された SDK には、独自の説明書があります。

オーダー番号 **ASL-APE3P-API**

---

代表者:

**Asia-Pacific:**  
Robert Bosch (SEA) Pte Ltd,  
Security Systems  
11 Bishan Street 21  
Singapore 573943  
Phone: +65 6571 2808  
Fax: +65 6571 2699  
apr.securitysystems@bosch.com  
www.boschsecurity.asia